

ジーエフケー・ライフスタイルトラッキング・ジャパン株式会社
 問い合わせ先：広報グループ
 (TEL: 03-5350-4632)

2014年の玩具販売動向 早期に立ち上がったクリスマス商戦、年間販売金額も前年増で着地

ジーエフケー・ライフスタイルトラッキング・ジャパン株式会社(東京：中野区)は、全国の家電量販店、GMSにおける2014年の玩具販売動向※1を発表した。

※1. テレビゲーム関連商品、ホビー関連商品(プラモデル、フィギュアなど)、季節物、雑貨等を除いた純玩具

【概要】

- ・2014年のクリスマス商戦は11月後半から盛り上がり、クリスマス直前の販売も前年より増加。
- ・2014年の玩具年間販売金額は前年比7%増。

【クリスマス商戦は早めの立ち上がり特徴】

近年の玩具クリスマス商戦期は短期化の傾向が強まっているが、2014年については前年より早い11月後半からの始動が確認できた。販売金額を週別に前年と比較してみると、11月第3週では前年比11%増、第4週では同25%増となった。また、クリスマスを含む12月第4週についても2014年が前年を31%上回った(図1)。

流通が11月からクリスマス商戦に力を入れたこと、人気商品が秋頃まで品薄であったことなどもあり、例年より早い時期の販売増につながったようだ。また、クリスマス商戦のピークといわれる12月23日については、2013年の同日と比較して全ての分類で販売が増加した。2014年に関しては飛び石の祝日であったということもあり、23日～25日というクリスマス直前の三日間の中でも特に祝日に販売が集中する傾向が顕著に見られた。

【年間販売金額は前年から7%の増加】

クリスマス商戦も含めた2014年通年の玩具全体の販売金額を見ると、前年から7%増加した(図2)。特に、「妖怪ウォッチ」関連玩具が大ヒットした男児玩具は23%増、「アナと雪の女王」「妖怪ウォッチ」の2大キャラクターが牽引したぬいぐるみは13%増と平均より高い伸びを示した。

基礎玩具については、遊具など一部分類で消費増税の影響とみられる駆け込み需要とその後の反動減がみられたが、ブロックなどの好調もあり、全体としては前年から5%の販売増となった。女兒玩具は構成比が高い女兒キャラクターの不振により、前年割れとなった。一方で、女兒玩具の中でもファンレームに加えて10月発売のフェルティシシがヒットしている女兒ホビーや、秋にラインアップを増やしたアナと雪の女王のドレスが好調なライフファッションといった分類は、販売金額が大きく増加した。

図1. クリスマス商戦期の週別販売金額推移

※各年の11月第1週の販売金額を100として算出

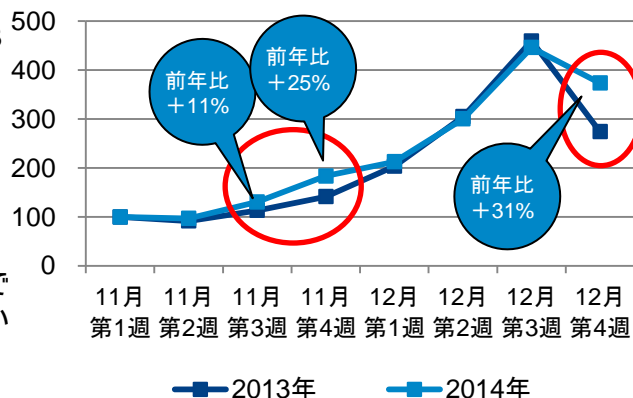


図2. 2014年 大分類別金額前年比

